

Tuuli

トゥーリ

2015年7月15日発行



梅雨の長雨が続きます。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？

至誠学舎立川では6月に大きな変化がありました。高橋利一前理事長が定年で退任することにあたり、そのあとを引き継ぎ、橋本正明前至誠ホーム長が第8代理事長に就任いたしました。至誠ホーム長の後任は旭博之前至誠ホームミナ園長が就任いたしました。橋本理事長と旭ホーム長からのメッセージは7月号の至誠ホームだよりに掲載をしております。ボランティアコーナーのカウンターにありますのでどうぞお手にとってご覧ください。新体制の至誠ホームを今後もどうぞよろしくお願いいたします。



ボランティア講座修了のご報告



今年はエンディングノートを「よりよい今を生きる！」というテーマで3回シリーズのボランティア講座を行いました。

第1回 「高齢者ってどんな気持ち？」

～高齢者疑似体験を通して～

至誠SWC副センター長 松田 光子
至誠特別養護老人ホーム 職員

体験セットをつけて自分が80歳くらいの高齢者になった状況で次のような経験をしました。

- ・窓から外を眺める
- ・財布から100円玉を取り出す
- ・自販機を使ってみる
- ・お茶を飲む



- ・新聞のチラシを見る
- ・階段を上り下りする

実際に体験をした受講生の感想です。

- ①視野が狭くなって周りが見渡せない
- ②色の判断、特に黒と青、黄色と白などの見分けがつかない
- ③バランスがとりにくく歩きにくい
- ④情報が入らないので周りから取り残された感じがする
- ⑤今の健康を大事にしたい

第2回 「エンディングノートってなに？」

第3回 「エンディングノートをどう生かす？」

～グループワークを交えながら～

講師：木田 まさ子氏

「介護現場から見たエンディングノート」

講師：至誠ホーム 佐藤 徹郎

エンディングノートという家族のためにとはいがちだけれど自分の意思表示をするノートと考え、人生を見直すきっかけにしてもらいたい。生きてきた自分を大切にすることが大事だし、周りの人たちに大切にしてもらっても良い。自分を卑下しないことが大切。子どもが親を見るということが大変になってきた。自分の子どもにそんな思

いをさせたくないと思えば、核家族を選択して子どもに自由を与えた。今は核家族の熟成期。ただし楽しい時だけのお付き合いで苦しいところを学んでいない。そしてエンディングノートが生まれた。

将来自分をケアしてくれる人のために1冊、そして死ぬまで見られたくない内容のものを1冊、合計2冊用意すると良い。

高齢期を豊かに生きるためにも地域とかかわることが大切。そのためには自分を必要とされているボランティア活動が最適。生きがいを持つことで元気になれる。是非、ボランティアをお始め下さい。



この後、至誠ホーム、企画調整 佐藤主任より介護者としての立場から利用者の歴史を知ることで介護にどのように活かせるかという話がありました。資料が数部残っておりますのでボランティアコーナーまでお声掛けください。

タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

連絡先


〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel: 042-527-0035 Fax: 042-527-2646
E-mail: shisei-volunteer@shisei.or.jp HP: <http://www.shisei.or.jp>



納涼大会のお知らせ

いよいよ納涼大会が間近に迫ってきました。詳しいお知らせをいたします。

- ◆ 5：00受け付け開始 お弁当、エプロン、名札を受け取り、配属先を確認してください。
- ◆ 5：30までに売店前かケアプラザ1階入って右手の部屋で軽食をお召し上がりください。
- ◆ 5：30再度、受付に集合ください。配属先ごとに集合し移動します。
配属先の職員から、付き添っていただく利用者さんをご紹介します。
連絡カードでお一人ずつ、注意事項をお伝えします。
- ◆ 利用者さんによっては、食べ物の記録を職員よりお願いすることがあります。
(カードの裏に記入) ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。
- ◆ 当日、雨天☔の場合もセンター二階ホールに場所を変更して実施いたします。



企業の新入職員研修・介護等体験の受け入れについて

◆多摩信用金庫◆

平成27年度入行の新人研修の一環として2度にわたり8名の受け入れを行います。第1回は7月14日～16日(4名)、第2回は7月17日～22日(4名)です。オリエンテーションと車いす体験終了後、各配属先で活動を行います。

地域社会とのコミュニケーションを深め主体的に貢献していくことを目的としています。

今回の研修は、銀行業務の中でお年寄りとのかかわりが増えた時、きっと役立つのではないかと思います。

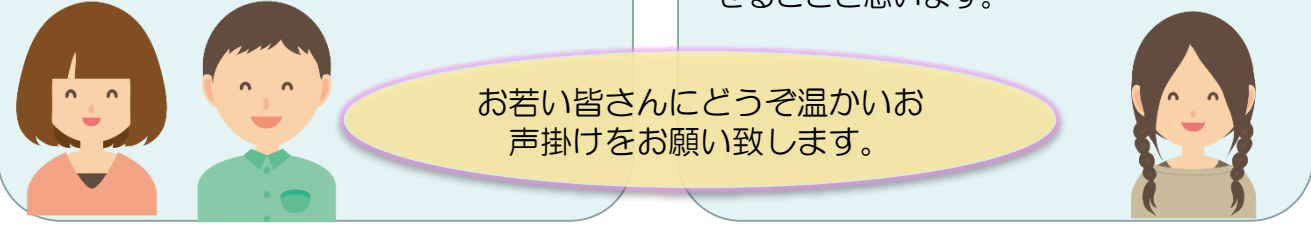
◆介護等体験◆

平成27年度も、教員免許取得の為の介護等体験の受け入れを、特別養護老人ホームおよび、デイホームにて行います。

8月3日から来年1月までの間、74名の大学生が5日間の体験活動を行います。オリエンテーションと車いす介助、食事介助の体験終了後、各配属先で活動を行います。

将来、小学校や中学校の教員になる方が、個人の尊厳や、社会連帯の認識を深めることを目的としている体験です。

今回の体験が、将来教育の現場でも活かせることと思います。



お若い皆さんにどうぞ温かいお声掛けをお願い致します。

至誠福祉セミナーのご案内

今年も福祉セミナーを開催いたします。至誠学舎立川には高齢者事業、保育事業、児童事業があります。このセミナーはこれらの施設でおこなわれている日々の実践を共有し、交流を深めることを狙いとしています。ボランティアの皆様方にもぜひご参加いただき、至誠学舎立川の取り組みをご覧くださいませよう、ご案内いたします。

◆日 時：平成27年7月18日(土)

午前9:00受け付け開始 9:15～12:00まで

◆場 所：立川市女性総合センター・アイム ホール

◆参加費：無料

◆申し込み：人数確認のため事前にお電話でお申し込みください。電話：042-527-0031